

竹ノ塚駅周辺地区まちづくりニュース

平成27年6月発行 第19号

地区計画（素案）説明会を開催しました！

現在足立区が検討している**地区計画（素案）**の説明会を3月に開催しました。

今回は、説明会の時にいただいたご意見、ご質問をご紹介しますと共に、竹の塚のまちづくりに関する皆様の声を募集します。

〔竹ノ塚駅周辺地区（中央ブロック）地区計画（素案）等について〕

「にぎわいのある、安全・安心なまち」の実現を目指して、建物建替えルールである地区計画の策定及び関連都市計画の見直しを検討しております。

※ 地区計画（素案）等の内容については、説明会資料で確認できます（下記参照）。



開催日：平成27年3月18日（水）
場 所：竹の塚地域学習センター 4階ホール
参加者：108名

○ 説明会資料の窓口配布・郵送を行っております ○

当日説明会に参加できなかった方などに向けて、説明会資料の窓口配布やご自宅への郵送を行っております。

また、足立区のホームページからも、当日使用した資料等をご確認いただけます。

【資料配布窓口】

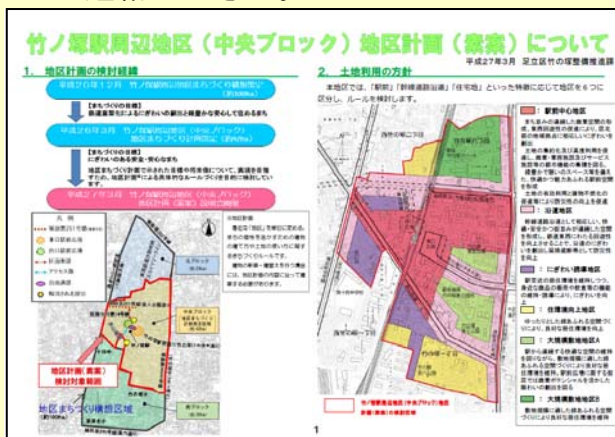
足立区役所 中央館 4階

鉄道立体推進室 竹の塚整備推進課

[TEL] 03-3880-5250

[E-mail] takeseibi@city.adachi.tokyo.jp

※郵送をご希望の方は上記連絡先にご連絡ください。



【説明会資料】

◆ ホームページ確認方法 ◆

足立区ホームページトップ画面



右上の「まちづくり・住宅」を選択



「鉄道立体と関連まちづくり」を選択



「竹ノ塚駅周辺地区（中央ブロック）地区計画（素案）説明会の開催」を選択



ページ下の「配布資料」「投影資料」（PDF）より閲覧可能

皆様からたくさんのご意見・ご質問をいただきました。

説明会では参加者の皆様から多くの質問をいただきました。
その後も会場でお配りしたアンケートやメールなどを通して、まちづくりに関するご意見をいただいております。
今回は皆様の主なご意見・ご質問と足立区による回答内容をご紹介します。

①《垣又はさくの構造制限》
ブロック等の高さが0.6m以下に制限されてしまうと、泥棒の侵入の危険度が上がるなど、防犯上の観点から心配だ。

◆ ブロック塀の高さ制限と合わせて生垣やフェンス等の設置を促進することにより、通りからの視認性が確保され、不審者の侵入を防止する効果が期待できます。さらに、災害時のブロック倒壊の危険性も少なくなり通行の安全確保というメリットがあります。 ※[図1]参照

②《敷地面積の最低限度》
現状のゆとりある住宅環境を維持していきたい。そのために、敷地の最低分割面積を、現状案の83㎡から引き上げて100㎡にしてはどうか。

◆ 83㎡は、一般住宅系の地域において、延べ床面積で100㎡以上確保できる、良好な街並みを形成できる面積と考えています。
最低敷地面積を引き上げると、ゆとりある居住環境が確保される一方、土地の分割ができなくなる敷地が増えることが予想されます。 ※[図2]参照

③《竹の塚のにぎわい創り》
にぎわい創りについて、他の駅でも見られるような大きなショッピングセンターを造るような印象を受けたが、将来の竹の塚に本当に必要かどうか疑問に感じた。

◆ 現在、大規模な商業施設などの事業計画はございません。
一方、将来的に大規模敷地を有する場所では、容積率の最大限の活用などにより、地域の拠点となる施設の整備が期待できます。
施設の内容に関しましては、竹の塚のまちに本当に必要な機能が備わっていることが大切ですので、住民の皆様をはじめ、東武鉄道及びURとも協力しながら検討してまいります。

④《将来の竹の塚》
容積率の増加は、不動産経営や商業収益のアップが見込まれるので歓迎している。一方、スライドの中の「将来竹の塚のイメージ」像は何年後に実現されるのか教えてほしい

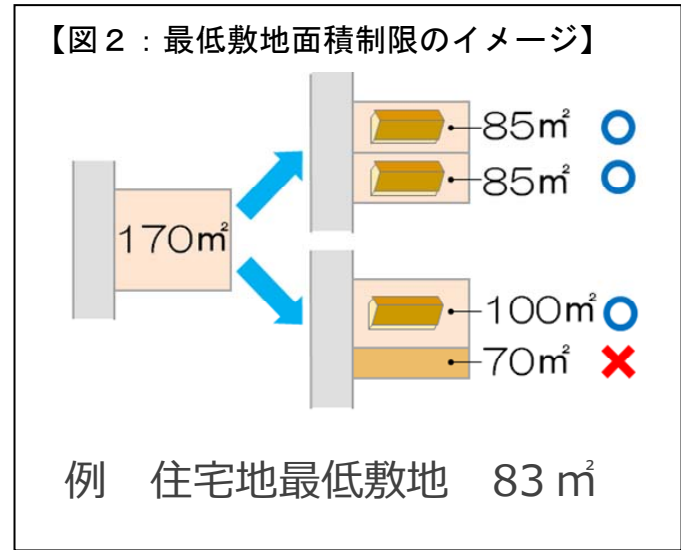
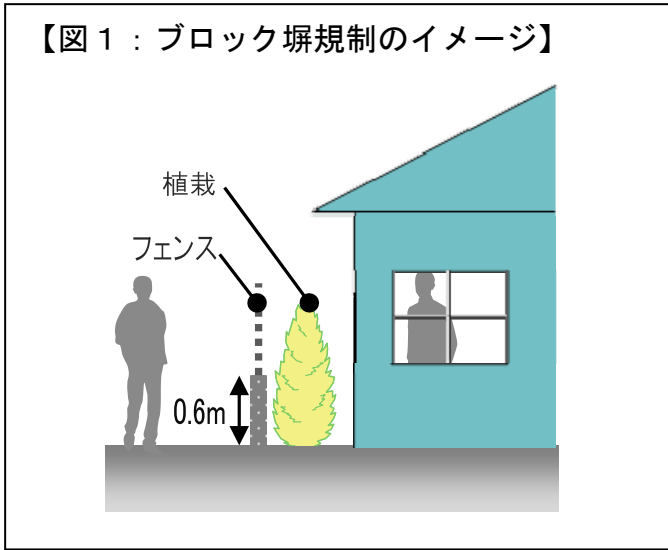
◆ 鉄道高架化や駅前広場整備に合わせた容積率の増加により、竹の塚の新しいにぎわい創りを目指しております。
スライドは容積率を最大限に活用したまち並みのイメージであり、長い時間をかけて実現していくものです。なお、お住いの住宅が取り壊されるような具体的な建替え計画を予定しているものではありません。

⑤《竹ノ塚駅の駅名》
「竹ノ塚駅」の「ノ」は住所表記と整合させ、ひらがなとしていただきたい。不便な面もあり、署名活動もいとわない。同一にしてほしい。

◆ 変更は竹ノ塚駅だけでなく、沿線の他の駅や東武鉄道以外の駅にも影響があるため、容易には行えないと聞いておりますが、高架化により新しい駅に生まれ変わることから、東武鉄道には駅名変更を要請していきたいと考えております。

⑥《ソフト面のまちづくり》
竹の塚を拠点として演劇活動を行っている。地域のにぎわい創りには、私たちも協力していきたい。

◆ 地区計画は建物や土地に関する、いわゆるハード面のルールとなります。今後は、ソフト面でのまちづくりも必要だと考えておりますので、地域で活動されている団体や住民の皆様からのご協力をいただきたいと思います。



竹の塚のまちづくりについて、皆様の声をお聞かせください！！
(詳細は4ページで) →

皆様のご意見をお待ちしております！

今回ご説明させていただいた内容は、現在足立区で検討している素案であり、今後も関係機関との協議や住民の皆様からのご意見を踏まえて修正を行ってまいります。

については、説明会の内容に関する皆様のご意見をお知らせください。

ご意見・ご要望等の送付先 ※同封の質問表をご利用ください

郵送

〒120-8510

足立区中央本町1-17-1 足立区役所 中央館4階

足立区 都市建設部 鉄道立体推進室 竹の塚整備推進課

FAX

03-3880-5615

E-mail

takeseibi@city.adachi.tokyo.jp

～足立区のホームページからもご意見を募集しています～

今回の地区計画（素案）に関する意見募集のためのフォームを期間限定で開設しますのでご利用ください。

足立区ホームページトップ画面

右上の『まちづくり・住宅』を選択

『鉄道立体と関連まちづくり』を選択

『竹ノ塚駅周辺地区（中央ブロック）地区計画（素案）等の意見募集』を選択

募集期間：6月1日 ～ 6月30日

○足立区画街路第14号線の事業期間変更のお知らせ

現在竹ノ塚駅西口において事業を進めております、足立区画街路第14号線の事業認可期間を以下のように変更いたしました。

【当初事業期間】

平成23年12月20日～平成27年3月31日

【変更内容】

事業終了期間の変更

平成27年3月31日 → 平成33年3月31日

鉄道高架化工事の情報

コーナーを開設しました!!

竹ノ塚駅東口駅ビル（T-BOX）3階通路に、全工区の工事内容がわかる情報コーナーを開設しました。月に1回程度の情報更新を行う予定です。

お問い合わせ先

足立区 都市建設部 鉄道立体推進室 竹の塚整備推進課

〒120-8510 足立区中央本町1-17-1 足立区役所中央館4階 担当：小澤、赤坂、鈴木、野村

TEL：03-3880-5250

FAX：03-3880-5615

E-mail：takeseibi@city.adachi.tokyo.jp